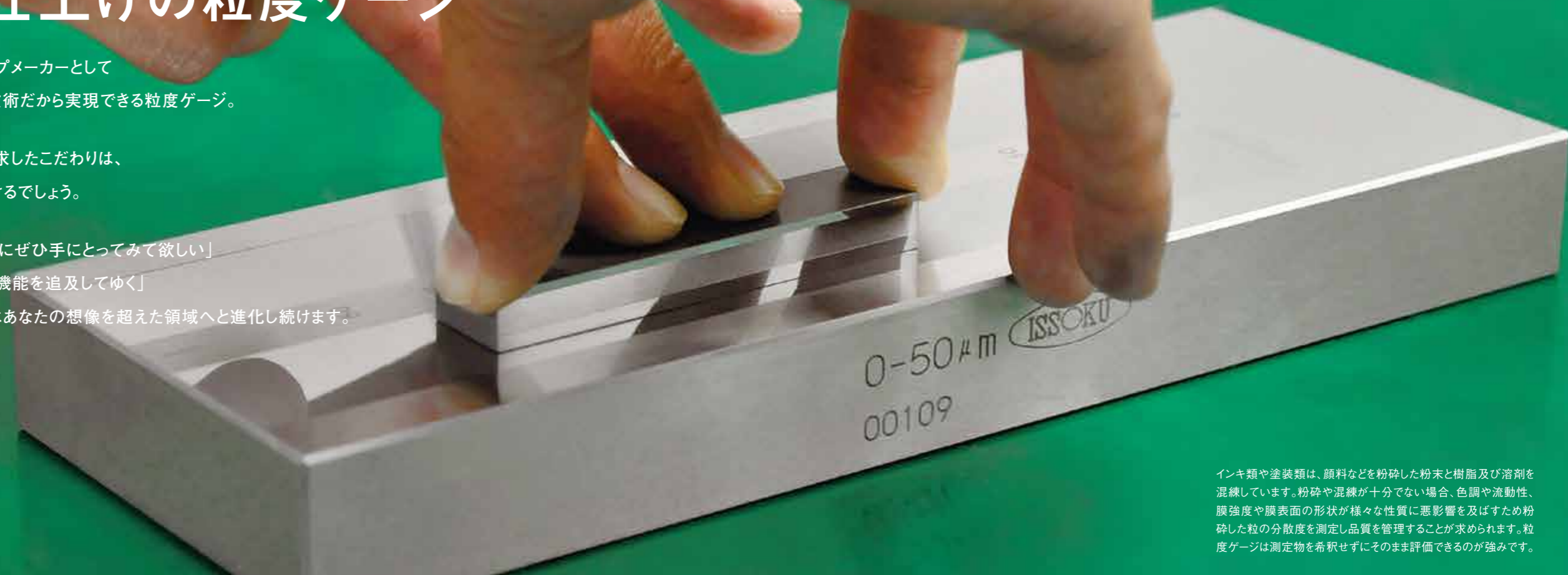


簡単・高精度な ラッピング仕上げの粒度ゲージ

ゲージ・計測機器・精密部品のトップメーカーとして
世界的な評価を誇るISSOKUの技術だから実現できる粒度ゲージ。

いかに簡単に正確に計れるかを追求したこだわりは、
一度使えばすぐに実感していただけるでしょう。

「粒度ゲージの便利さを知らない方にぜひ手にとってみて欲しい」
「お客様にとって信頼できる品質と機能を追及してゆく」
その想いを込めて、「粒度ゲージ」はあなたの想像を超えた領域へと進化し続けます。



インキ類や塗装類は、顔料などを粉碎した粉末と樹脂及び溶剤を混練しています。粉碎や混練が十分でない場合、色調や流動性、膜強度や膜表面の形状が様々な性質に悪影響を及ぼすため粉碎した粒の分散度を測定し品質を管理することが求められます。粒度ゲージは測定物を希釈せずにそのまま評価できるのが強みです。

用途

インキ、塗料、化粧品、食品、セラミック、
医療品、プラスチック、セメント等の
粉体混練製品の組織粒の大きさを測定

豊富な 使用事例

電子・電気分野 ▶ レジストインキ、導電ペースト、ガラスペースト
内装・建築分野 ▶ アクリル系エマルジョン、接着剤
印刷分野 ▶ オフセットインキ、インキ添加剤、グラビアインキ
食品分野 ▶ チョコレート、飲料

仕様・寸法

【粒度ゲージ】

材質：ステンレス製(SUS440C)、工具鋼製(SKS3)
タイプ：単溝、双溝
溝深さ：0~15µm、0~25µm、0~50µm、0~100µm
その他にお客様のニーズに応じたオーダーメイドが可能です。
(0~5µm、0~10µm、0~150µm、0~300µmなど)

外形寸法：240×88×25mm
対応規格：JIS-K5600-2-5

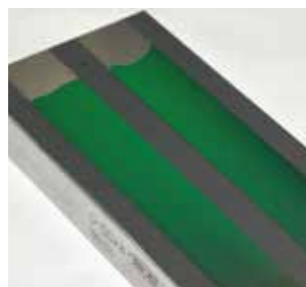
【スクレーバ】

材質：工具鋼製(SKS3)
外形寸法：92×40×6mm
刃先：0.25mm

使用方法



粒度ゲージの溝の上に試料を乗せ、スクレーバをゲージと垂直になるように当てながら手前に引きます。



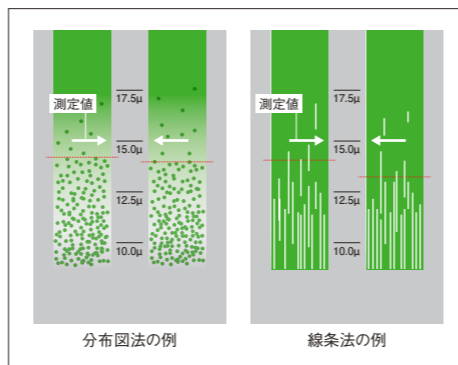
引き終わったら試料の粒子によって形成されるパターンを観察します。

■線条法評価

連続して10mm以上の線が3本以上並んで現れた位置の目盛を読み取ります。通例3回繰り返し、その平均値を採用。

■分布図法評価

ゲージを横にし、斜め上20~30°から観察。粒子が密集し始めた位置の目盛を読み取ります。



製品特長

■職人による手作業での仕上げ。

研削後にラッピング加工を手作業で行う事で判定にバラツキがなくトップクラスの精度を誇ります。

■選べる表面加工

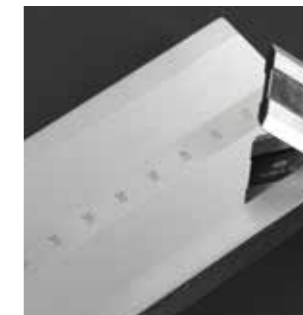
全て手仕上げ、用途に応じて表面加工が選べます。*ご指定の表面粗さの加工も可能です。



マット仕上げ
ISSOKUの標準品



黒染め仕上げ
白系試料の粒模様が観察しやすく、
錆に強い



鏡面仕上げ
透明、半透明、薄い色試料の
粒模様が観察しやすい
*スクレーバはオプションです

■評価方法はJIS(日本工業規格)に準拠していますので安心して使用できます。

■管理・保管に便利な専用ケース付です。

他社比較

■ゲージ面の比較



ラッピング技術を施したゲージ面は筋や粒が見易いので測定時間が短く正しい判断ができます

